

モニタリング結果報告書

施設 西湘地区体育センター

指定管理者 BSC・三洋装備グループ

施設所管課 スポーツ課

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

＜判定理由＞

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。また、収支状況はマイナスではあるが、利用者数は前年同期対比で5%以上増加していることからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月29日	○	×	○	なし	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月12日	12月21日	○	×	○	なし	同上
12月	1月10日	1月31日	○	×	○	なし	同上
1月	2月9日	2月28日	○	×	○	なし	同上
2月	3月9日	3月28日	○	×	○	なし	同上
3月	4月10日	4月27日	○	×	○	なし	同上

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

＜提案内容の概要＞

現行の条例に定める休場日の設定（月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）、年末年始）を、月に一度（毎月第4月曜日のみ休場（年末年始を除く））に変更して開場日の拡大し利用者サービスの向上を図る。

＜実施状況＞

提案どおり、休場日を毎月第4月曜日のみとすることにより、利用可能日数の拡大を図った。

10月	4日間	計 22日間
11月	5日間	
12月	3日間	
1月	3日間	
2月	3日間	
3月	4日間	

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	25,765 (25,765)	17,765 (17,765)	8,000 (8,000)		25,765 (25,765)	0
下半期 予算額						
10月	2,282	1,464	818		1,993	289
11月	2,164	1,464	700		1,895	269
12月	2,305	1,526	779		2,348	△43
1月	1,914	1,464	450		2,066	△152
2月	2,080	1,464	616		2,221	△141
3月	2,088	1,464	624		2,157	△69
今年度 半期計	12,833	8,846	3,987		12,680	153
前年度 同期計	12,721	8,846	3,875		13,064	△343

- ① 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- ② 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比 30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>

該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

10万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いいたします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	—	—
下半期	—	—
総額	—	—

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。
- 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。
- 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	11,059人	10,599人	4.3%
11月	11,165人	10,461人	6.7%
12月	7,563人	7,241人	4.4%
1月	8,884人	9,169人	△3.1%
2月	8,456人	8,309人	1.8%
3月	9,993人	8,449人	18.3%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	—人	65,065人	54,001人	—%	20.5%
今年度下半期計	—人	57,120人	54,228人	—%	5.3%

利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>

該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

下半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	24(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	24(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 〕

指定管理者	<p>これまでの業務内容を見直し、より効率的に有効に行えるよう修正して業務に取り組んだ。</p> <p>施設管理運営の面では、施設の設置時期を考慮すると、経年劣化および老朽化による故障、破損などが多く見られるため、確実に定期点検を実施し現状を維持し、安心して利用してもらえるよう努めている。</p> <p>利用者対応の面では、お待たせしない対応、スピードアップした接客を継続して行くことで、利用者に喜ばれる施設運営を目指している。</p> <p>節電対策では、夏から引き続き掲示やお知らせ、また口頭での説明により、理解と協力を得て、問題なく実行出来た。</p> <p>全体的には、下半期の業務実施状況は良好に運営できているものと考えます。</p>
施設所管課	<p>昨年度同期と比較して経費の節減を図りつつも、利用者数が増加しており、利用者サービスの提供は一定水準で保たれていると考えられる。</p> <p>また、施設の維持管理についても事故等もなく安全に管理されており、特に留意すべき苦情もないことから、全体として適正な管理運営が行われていると考えます。</p>